

長期欠席支援の取り組みを全国へ発信！

漫画家・棚園正一さんを「虹の架け橋サポーター」に任命します

大府市は、小・中学校で、長期欠席（不登校）を経験した市内在住の漫画家・棚園正一さんを長期欠席支援の啓発サポーター「虹の架け橋サポーター」として任命するため、1 月 14 日（火）に任命式を開催します。

市は、令和 5 年 11 月に長期欠席児童生徒一人一人が抱える多様で複雑な背景を適切に把握し、個々の状況に応じた学校内外での環境づくりや各種相談体制の充実を図り、児童生徒の自立と社会参加を促進することで自己肯定感を高め、身近に幸せを感じられるよう、「おおぶレインボープラン」を取りまとめました。

虹の架け橋サポーターは、長期欠席児童生徒の現状や市の取り組みを、広く市民などに発信する役割を担い、児童生徒の抱えている悩みなどに関する理解を深め、地域や学校で寄り添う気持ちの醸成を図ります。

■虹の架け橋サポーターの概要

名称／虹の架け橋サポーター（略称：にじかけサポーター）

由来／「おおぶレインボープラン」の中で、「レインボー（虹）」には個性や彩りを大切にした、個々に寄り添った支援への想いが込められています。

虹になぞらえて、支援の手がこどもたちの未来へとつながるよう命名しました。

活動内容／SNS を活用した市の取り組みを発信する他、学校・レインボーハウスでの講演会、イラスト講座などの活動を予定しています。

■任命式の概要

日時／令和 7 年 1 月 14 日（火）午後 4 時 30 分～

場所／大府市役所 3 階交流室（大府市中央町 5-70）

出席／棚園正一（タナゾノ ショウイチ）、大府市長岡村秀人 他

■棚園正一さん プロフィール

1982 年愛知県生まれ。大府市在住。義務教育期間の小・中学校の 9 年間を不登校（長期欠席）として過ごす。13 歳の時に漫画家・鳥山明氏に出会い、漫画家を志す。大学入学資格（現 高卒認定）を取得し、名古屋芸術大学に進学。

著書に不登校（長期欠席）だった自身の経験を描いた『学校へ行けない僕と 9 人の先生』（双葉社）、『学校へ行けなかった僕と 9 人の友だち』（双葉社）、不登校（長期欠席）経験者 16 人のエピソードをマンガで描いた『マンガで読む 学校に行きたくない君へ』（ポプラ社）などがある。不登校（長期欠席）をテーマとした講演を全国各地で行っている。

■ 棚園さんの大府市での活動

時期	活動内容
令和 4 年 3 月	マンガでわかる成年後見シリーズ 第 1 弾の漫画を担当 『～成年後見制度ってどんな制度？』
令和 5 年 3 月	ヤングケアラー啓発マンガ 第 1 弾の漫画を担当 『あなたはヤングケアラー？～相談してもいいんだよ～』
令和 5 年 3 月	マンガでわかる成年後見シリーズ 第 2 弾の漫画を担当 『～成年後見制度・妹夫婦の陰謀～』
令和 5 年 7 月	広報おおぶ 2023 年 7 月号 特集特別インタビュー 『誰一人取り残さない不登校支援』でのスペシャルインタビュー
令和 6 年 3 月	ヤングケアラー啓発マンガ 第 2 弾の漫画を担当 『家族のために、そして私の夢に向かって～わたしはヤングケアラー～』
令和 6 年 3 月	マンガでわかる成年後見シリーズ 第 3 弾の漫画を担当 『～ギャンブル依存症の男～』
令和 6 年 8 月	講演会「学校だけが居場所じゃない！～オール大府で支える「長期欠席」、 「ひきこもり」支援」の講師を担当

【問い合わせ先】

大府市学校教育課 担当：土屋一樹（ツチヤ カズキ）

電話：0562-46-3332 FAX：0562-44-0020 メール：gakkyo@city.obu.lg.jp